



八木川に稚アユを放流する園児ら

## 園児が八木川に稚アユ放流

# 「大きくなあれ」

5月10日、市役所前の八木川河川敷で、八鹿幼稚園と小佐保育所の園児約60人が稚アユを放流しました。

これは、子どもたちに魚や自然にふれあってもらうことを目的に、養父市と円山川漁業協同組合が実施したものです。

放流前、梅谷警市長が「自然に親しみながら元気に大きくなってください」とあいさつ。その後、園児らはバケツを抱えて川辺にしゃがみ、体長10センチほどに成長した稚アユ約12匹を八木川に放流しました。放流と同時に「大きくなあれ」と声をあげ、清流を元気に泳ぐアユを見つめていました。

また、同漁協では、園児らが放流した稚アユを含め、八木川と大屋川に計800匹を放流しました。



## 古代衣装まとい「赤米」献納

### 小佐小学校が平城遷都祭に参加

4月29日、小佐小学校の児童代表者11人らが、奈良市で開催された第7回平城遷都祭に参加しました。

昭和38年の平城京跡発掘調査で、小佐から平城京へ赤米5斗を献納していたことを記した木簡が発見されたことから、同小学校では17年前に赤米づくりの取り組みを始めました。

会場に到着した一行は、昨年、小学校近くの約5坪の水田で収穫した赤米と、地域の協力を得ながら赤米を作った思い出や赤米

作りの難しさなどを書いたメッセージを添えて、遷都祭実行委員会に献納しました。



平城遷都祭に参加した小佐小学校の児童

## 新しい校歌をありがとう

### 大屋小学校で新校歌の発表会

今年4月に開校した大屋小学校で4月25日、新しい校歌を披露する発表会が開かれ、全校児童218人の元気な歌声が体育館に響きました。

同校の校歌は、PTAや区長等で組織する同小整備委員会の中で協議。大屋に関わりのある人にとの意見から、作詞を大屋中学校出身で童話作家・永窪綾子さん、作曲をおおやホールでコンサートを行うなど、なじみの深いジャズピアニスト・佐山雅弘さんに依頼しました。

両氏が訪れた発表会では、佐山さんのピアノ演奏に合わせて全校児童が新校歌を歌いました。永窪さんは「みんなの願いや思いが詰まっているものにしたかった。一滴一滴が集まって大屋川になり、海に注ぎ、世界中へ海流しています。皆さんも大屋へ羽ばたいて欲しいという思いを込めました」と話されました。



全校児童の前で校歌を披露する永窪さんと佐山さん



カブトムシの幼虫を見つめる子どもたち

## 幼虫見つけて歓声

### 但馬長寿の郷でカブトムシ探検隊

里山でカブトムシの幼虫を探すイベント「カブトムシ探検隊」(但馬長寿の郷、地域おこしグループ鹿の奮主催)が4月30日、但馬長寿の郷周辺の里山で行われました。

この日は、小学生ら約600人が参加。保護者とともに、6班に分かれてカブトムシの幼虫探しに挑戦しました。山の斜面を慎重に掘り起こすと、体長5〜10㌢に成長した幼虫が姿を現し、あちこちで「見つけた」と歓声が上がりました。

この日見つけた幼虫は子どもたちが持ち帰り、7月末には成長したカブトムシを持ち寄り、大きさや重さなどを競うイベントが実施されます。

## 家庭から防火に取り組む

### 養父市婦人防火クラブ設立総会

養父市婦人防火クラブ(山崎たみ子会長、573名)の設立総会と研修会が5月14日、ビバホールで開催されました。

婦人防火クラブは、家庭で火を使う機会の多い女性の防火意識を高め、家庭からの火災を減少させることを目的として設立されたものです。これまで同クラブは、旧養父町、旧大屋町では組織されていましたが、市としての組織はなく、今回の設立となったものです。

設立総会の後、クラブ員や消防団員が参加して、心肺停止時に電気ショックを与える機器(除細動器)のデモンストレーションや住宅用火災警報機についての研修を行いました。

山崎会長は「養父市の防火のため一丸となって活動していきたい」と話していました。



除細動器のデモンストレーションをするクラブ員



新緑美しい木々の間を進む参加者

## 新緑美しい自然を楽しむ

### 氷ノ山・鉢伏山で新緑登山大会

5月14日、第8回氷ノ山・鉢伏山新緑登山大会(同実行委員会主催)が氷ノ山(標高1510㌢)と鉢伏山(標高1221㌢)で開催され、市内外から159人が参加しました。

参加者は、健脚向きの氷ノ山コース(登山距離約11・8㌢)と初心者向きの鉢伏山コース、東鉢伏高原コース(いずれも登山距離約10・4㌢)の3コースに分かれて出発。残雪と前日までの雨で滑りやすくなった登山道を慎重に進み、雄大な景色を写真撮影したり若葉を見上げながらゴールをめざしました。

また、前日には氷ノ山・八子高原・東鉢伏高原の夏山開きが八子高原で行われ、観光関係者らが夏山の安全と繁栄を祈願し、本格的な夏山観光シーズンのスタートが切られました。